

県政情報

日本共産党茨城県議会議員

鈴木さとし

樋口973-5 ☎24-0278 (fax 兼)



新中核病院と県西総合病院 機能分化で役割分担へ

―県は「設計は年度内に着手、スピード感をもってやっていきたい」と明言―

5月29日、鈴木県議、加茂・三浦筑西市議、菊池桜川市議は、県医療対策課の副参事と面会し、新中核病院建設の問題等で意見を交換しました。その中で、副参事は次の通り発言しました。(要旨)

①国の病院再編計画の方針(ガイドライン)が厳しくなり、財源の確保や医師確保、病院経営などの見通しに厳しい条件を付けてきている。

②両病院の病院像をどうするのか。それぞれの病院機能の役割をどう分担するのか。そして現状と将来のあり方を明確にしなければならない。そのことは両市に伝えてある。

③以上の内容などについて病院再編計画、基本構想を国へ報告しなければ、建設を進められない。

④新中核病院「建設推進会議(仮称)」の立ち上げは、再編計画がはっきりしてからになる。⑤(それらの作業を)スピード感をもってやっていく。年度内には遅くとも設計に入りたい。



鈴木県議も「バラと絵画展」を見学
「東日本大震災支援」カンパ協力
市内森添島の小林幸子さん宅を訪問し、小林さんの見事なバラと城石貴寿子さんの見事なバラの絵やひな人形の絵を堪能しました。



鈴木県議「日本人拉致(らち)被害者救出 の集い」に参加(政府・県・那珂市主催)

6月1日、那珂市中央公民館ホールで開かれた「すべての拉致被害者を救出するぞ! 国民の集い in いばらき」の集いに県内各地より500人が参加しました。

横田めぐみさん(拉致被害者)のご両親、横田滋さんと横田早紀江さん、拉致被害者家族連絡会代表の飯塚繁雄さん(被害者・田口八重子さんの兄)らが一日も早い対応での救出を訴えました。



この間の政府間合意にあたり、党副委員長の小池晃参議院議員が、5月31日放映のTBS系番組で「被害者のご家族が高齢化するなか、今回の(政府)合意は重要な前進の一步」と評価しています。日本共産党として談話も発表して、北朝鮮に合意の確実な実行を強く求めています。



日本原電の東海第二原発は廃炉に! 再稼働反対で鈴木県議も行動

日本原電に安全審査申請中止を申し入れ(写真)

5月20日、日本原電は原子力規制委員会に安全審査の申請を行いました。これには大きな問題点があります。鈴木県議は、①営業運転開始から35年経過、全国で申請中の18基の中で最も古い(40年期限) ②電源ケーブルが燃えやすい形で、防火塗料を塗る方法

では防火対策にならない ③事故に対する避難計画は未整備(周辺自治体) ④防潮堤は高さ18メートル以上の新設で総額780億円の見込み ⑤30キロ圏内には100万人が暮らしていますが、避難計画は未整備(橋本知事の言)。以上の問題点から再稼働の申請を撤回し廃炉にすべきと行動しています。(*筑西市議会も東海第二原発は廃炉にすべきと決議しています)



第34回田宮杯中学校野球大会を観戦

一亡き田宮謙次郎先生を偲んで

私と田宮先生との出会いは、先生が野球界を引退して郷里に帰り、市議員に就いた時です。先生は私に気さくに声をかけてくれました。そして、議会の中では、市スポーツ振興のため熱弁を振っていました。

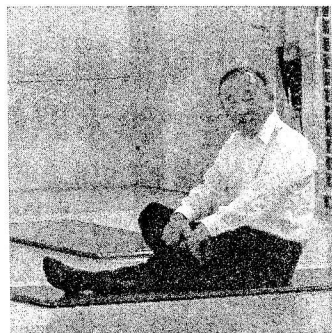
議員在任中の平成14年(2002年)には「野球殿堂」入りを果たし、「下館市民栄誉賞」にも輝き、二重の喜びでした。

田宮先生の議員生活は2年ぐらいでしたが、今でも親兄弟のようなぬくもりを思い出します。合掌。



鈴木県議も「シルバーリハビリ体操」を体験

本県はシルバー世代の介護予防として、「シルバーリハビリ体操」の普及に取り組んでいます。鈴木県議(県議会・保健福祉委員)は5月28日(水)、スピカ3階の空きスペースで実施されている「シルバーリハビリ体操」教室に、市保健増進部長、課長の案内で参加してみました。健康に大変良いことを実感しました。シルバー世代の多くのみなさんの参加を推奨します。参考に県・市の資料を掲載します。



シルバーリハビリ体操とは、関節の動く範囲を広げたり、力をつける事で、最終まで人間らしく過ごせるようになる介護予防体操です。道具を使わずに、いつでも、どこでも、ひとりでもできます。一日に1時間も関節が動くように、1分でも力がつくよう努めておこなってください。

肩を柔らかくする体操

腕の力をつける体操

足の力をつける体操

いろいろな動作をしやすいようにする体操

高齢者へのリハビリ体操の **3原則**

- ① 一度に、無理してがんばり過ぎないこと
- ② 「よくなったから」といって止めないこと
- ③ 効果が現れなくても、あきらめず続けて続けること

(筑西市生涯奨励単位認定事業)

『シルバーリハビリ体操』

始めてみませんか？

この体操は大田仁史先生(茨城県立健康プラザ管理者、医学博士)が高齢者・軽い障害のある方でもできるように考案された

『起立・椅子・床・寝て』の体操で、どの姿勢でも何処でもできます。

平成26年度 5月よりの開催予定表

旧地区名	施設名	TEL	開催日
下館	中央公民館(アルテリオ1F)	23-1616	第2・第4金曜日 pm 1:30~ 3:00
	竹島公民館	25-1790	毎週 木曜日 am10:00~11:30
	筑西市シルバー人材センター	25-4181	毎週 金曜日 pm 1:30~ 3:00
	嘉田生崎公民館	22-6131	水曜日(但4回/月) pm1:30~ 3:00
	養蚕公民館	25-1452	毎週 土曜日 am10:00~11:30
	スピカ3F → スピカ1F(7月)	22-0506	第1・2・3・4水曜日 pm 1:30~ 3:00
	大田公民館	22-6132	第1・第3水曜日 am 9:30~11:00 第4・第5金曜日 am 9:30~11:00
関城	ベアーノ学習センター 1F	37-7803	第1・第3木曜日 pm 1:30~ 3:00
	黒子公民館	37-6809	毎週 木曜日 am10:00~11:30
明野	あけの元気館 健康体操室	52-7111	第1・第3月曜日 pm 1:30~ 3:00
協和	協和公民館	57-2515	第1・第3水曜日 pm 1:30~ 3:00

1. 会場：上記の通り。(受付は、当日いたします。)

その他の公民館、児童館、集落センター等につきましても

実施していますので、お気軽にお問合わせ下さい。

2. 参加費：無料(おおむね60歳以上の方)

3. 準備する物：運動のできる服装・タオル・飲み物

4. 体操は茨城県公認のシルバーリハビリ体操指導士が行います。

筑西市いきいきヘルス会(指導士会)

筑西市健康づくり課(22-0506)

※川島公民館(28-5804)でも 毎週土曜日 am10:00~11:30 まで 開催しています